

# Weekly Bulletin

2024-2025



RI会長  
ステファニー A. アーチェック



## 静岡東ロータリークラブ

会長/長島秀親 幹事/島 武志

事務局/静岡市葵区追手町2-12 静岡安藤ハザマビル5F TEL054-254-5611

例会場/ホテルアソシア静岡 例会日/毎週 木曜日 12:30~13:30

<http://www.shizuoka-east-rc.jp>



会長  
長島秀親

第 3109 回例会 令和 6 年 9 月 5 日

《司会》 島武志 君

《合唱》 「君が代」、「奉仕の理想」

《ソングリーダー》 山下勝央 君

《ゲスト》

公益社団法人日本青年会議所 2024年度監事

一般社団法人静岡青年会議所 2022年度理事長

栗田泰吉 様

《ビジター》 なし

《本日のお祝い》

・お誕生日

8 月 9 日 宮崎 貴久君

8 月 22 日 大脇 順実君

9 月 10 日 竹中 正俊君

・結婚記念日

該当者なし

《会長挨拶要旨》 長島秀親 会長

9月の国際ロータリー月間は「基本的教育と識字率向上月間」となります。読み書きのできない15歳以上の人の数は、世界に約7億7500万人。これは、全世界の成人の17%にあたります。因みに日本の人口は、現在1億2385万人です。しかも、学校に通っていない子どもは世界に6700万人いると言われています。日本では考えられないことです。私たちが納めているロータリー財団への寄付金で、ロータリー財団では、奨学金、教材や学用品の寄贈、奉仕プロジェクトを通じて、世界中で教育の支援も行っているそうです。幹事に作成していただいた当クラブの予算書を確認させていただいた時も、ロータリー財団への寄付金が多いのではと感じておりましたが、本当に困ってい

る人たちのために活用をしていただければと思えるようにもなりました。

8月31日の静岡新聞にイスラエルとハマスがガザ戦闘一旦中止、こどもにポリオ接種との記事が4ページに大きく取り上げられておりました。私は新聞に掲載される前にSNSを通じてガザ地区で25年ぶりに子どもがポリオに感染したことを知っていました。また、8月22日の小泉ガバナー公式訪問の会長幹事会でもその話が小泉ガバナーからもありました。その記事の一部を読ませていただきます。「世界保健機構（WHO）は29日、イスラエルとイスラム組織ハマスが子どもたちにポリオ予防接種を受けさせるために、パレスチナ自治区ガザの戦闘を地区ごとに一時休止することで合意したと発表した。10歳未満の子ども64万人以上が対象。9月1日から中部、南部、北部の順番で3日間ずつ実施する。実現すれば、感染症対策を目的とした戦闘休止は初めて。」との記事でした。イスラエルもイスラム組織のハマスもポリオ感染の恐ろしさを認識していると共に、子供たちをポリオから守るという観点は世界で一致していると改めて実感いたしました。

7月25日の例会での会長挨拶でもお話をさせていただきました、「ロータリーがポリオ根絶に取り組みだしたのは、1985年、今から39年前で世界中125カ国30億人以上の子供達にワクチン投与を行い、身体麻痺を引き起こすポリオから子供達を守ってきた。」ポリオ根絶のためにロータリーがこれまで行ってきた内容の一部でも新聞に掲載されれば、日本でもロータリーがどのような団体か認識され、ロータリーの認知度も上がるだろうと思いました。ここ数日間の新聞やSNSなどで、ポリオウイルス感染症を知識と

して得た人が増えたと思います。よくロータリーって何をしている団体と聞かれることがありますが、今後はポリオ根絶活動の話も取り入れたいと思います。

11月2日土曜日の午前中に予定しております、静岡東クラブ全員参加でのポリオ街頭募金活へのご参加を改めてよろしくお願いいたします。

ロータリーという団体をもっと一般市民に知っていただくという点で、当クラブでの奉仕活動などの活動報告の必要性や、広報の重要性を改めて実感いたしました。杉山輝光委員長率いる公共イメージ委員会、クラブ広報グループメンバーを中心に、静岡東クラブの活動報告を可能な限り行っていききたいと思います。

以上、本日の会長挨拶とさせていただきます。

#### 《決算報告》

会計 大村会員より決算報告。

あわせて、高柳会員より会計監査報告。

#### 《皆出席表彰》（敬称略）

33年 古橋 剛俊

30年 由利 浩志

29年 望月 康弘

27年 佐野 哲一

24年 戸塚 敦雄

18年 佐橋 徹

17年 中嶋 達郎・杉田 至弘

15年 神野 一成

14年 高田 雅司・新聞 桂子

13年 高柳 正雄

10年 川崎 依子・大村 幸代

9年 相原 雄治・川口 尚宜・長島 秀親

5年 杉山 輝光

4年 長田きみの・栗木良彦

3年 藤田尚徳

2年 原口 翼・松山剛之・谷口智康・野田祐輔

1年 福島清志・栗田英行・宮崎貴久・西川福之・

塚田義生・上西征直・藪崎忍・由利和士・

柳 種美

#### 《来賓卓話》

一クラブフォーラム（会員増強）一  
演題

「次世代の視点から考える持続可能な組織とその発展」

公益社団法人日本青年会議所 2024年度監事

一般社団法人静岡青年会議所 2022年度理事長

栗田 泰吉 様



#### 《卓話サマリー》

1. 青年会議所という団体の特徴として、40歳を迎える歳に卒業しなければならないため、毎年、卒業または退会をする会員以上に、新たな会員を迎え入れなければ会員数が減少していく

- ①組織作り→②リストアップ→③情報共有→④アプローチ→⑤クロージングの流れが重要
- ①組織作りでは、トップの志、サブリーダーの鼓舞、監督、担当者のメンバーに対する目標達成に向けた働きかけが重要
- ②目標人数の6倍を目標として入会候補者をリストアップ
- ③スプレッドシートによるリアルタイムな情報共有
- ④電話やDMだけでなく、SNSを活用したアプローチでいつでも連絡できる関係の構築が重要
- ⑤クロージングでは、必要な書類にスムーズに署名押印をしてもらえるよう、予め準備したり、必要なものを持ってきておくことが重要
- 会員の増強とともに、会員の成長を促すことも組織の価値であり、会員に楽しんでもらって、そこで人間関係を作り、役職に促すことが、組織の持続性を高め、発展させる上では重要
- 他の組織との違いを生み出しているその組織の価値について考えて、その価値を大事にし、その価値を変えない限りで次世代のニーズに対応することが重要

#### 《所感》

会員増強には、とにかく行動量を増やすことが重要

であると再認識。振らなければ、当らないし、点は入らない。行動あるのみ。ただし、組織の魅力・価値自体を維持できていることが大前提。その組織がもつ価値を大事にし、変えるべきものと変えてはいけないものを常に考えていきたいものです。

《スマイル報告》

(8月22日分)

**山下 勝央君** 少し遅れてしまいましたが、59期の決算を8月31日に締めました。何とか無事に終わることができホッとしてスマイルです!!

**後藤 京子君** 佐光さん素敵な花火をありがとうございます。スマイルします。

**長島 秀親会長** (小泉ガバナーの来臨に感謝)

**島 武志君** (小泉ガバナーの来臨に感謝)

**新聞 桂子君** (誕生日の御礼)

(9月5日分)

**由利 浩志君** うれしい報告です。8月25日開催されました リバー富士 C.C. A クラス月例協議会でエイジシュート達成。フルバックティーからの競技では初めてです。

スコア 甲斐コース 40、駿河コース 39、グロス 79

**後藤 京子君** 入会して1カ月がたちました。まだまだわからない事ばかりですが、お招きくださった長島会長、由利会員に感謝申し上げスマイルします。

**長島 秀親会長** 今年の2月にメスのトイプードルを家で飼い始めました。今年の9月1日から女の赤ちゃんが我が家に1カ月程住むことになりましたので、とりあえずスマイルしておきます。

**大井 竜介君** (結婚記念日の御礼)

**竹中 正俊君** (誕生日の御礼)

**塚田 義生君** (誕生日の御礼)

**古橋 剛俊君** (皆出席の御礼)

**望月 康弘君** (皆出席の御礼)

**戸塚 敦雄君** (皆出席の御礼)

**中嶋 達郎君** (皆出席の御礼)

**新聞 桂子君** (皆出席の御礼)

**川崎 依子君** (皆出席の御礼)

**川口 尚宜君** (皆出席の御礼)

《出席報告》

	会員数	出席	欠席	MU
8/22	58(55)	44	11	2
8/8	58(54)	38	16	5
8/1	58(55)	46	9	1
8月暫定出席率		82.91%		

(会報作成 塚田 義生)